

4

新潟大学DESIGN-i(デザイン・アイ)の紹介 ：棚田のスマート農業 in 佐渡丸山棚田 ～地域イノベーションプロセスの新たなかたち～ (オンライン講座)



講座概要

世界農業遺産に認定されている佐渡市では、トキの放鳥とともに、生き物のための生息環境を作り出すため、農薬や化学肥料の使用を減らした米の栽培に取り組んでいます。しかし、平野部の水田に加えて、山間部の棚田も多い佐渡市では、人手と手間が人一倍かかる減農薬・無農薬化された米の栽培を広げていく上で、中山間地域特有の「農業の担い手不足」が課題となっているのも事実です。

この課題を解決していくために、新潟大学では佐渡棚田の農業生産者や農機メーカー、アルビレックスチアリーダーズ、大手通信会社等10機関でコンソーシアムを形成し、共同で、棚田での米の栽培に人手のかからないスマート農業を導入する取り組みを2022年から始めました。本講座では、その取り組みの全体像と今後の展望を紹介します。

日 程	講義 題 目	講 義 内 容	講 師
[Zoom] 7月29日(土) 13:30~15:00	棚田のスマート農業 in 佐渡	佐渡市丸山にある棚田を舞台に、新潟大学を含む産学官10機関が連携して取り組んでいるスマート農業の産地形成実証プロジェクトについて、①減農薬・無農薬化の取り組み、②棚田急斜面の草刈り作業のロボット開発、③スマート農業に触れ合う地元高校生の姿などを紹介します。	社会連携推進機構 准教授 高島 徹
[YouTube] 8月2日(水) 配信予定		7月29日(土)の講義録画を配信します。	

- Zoomの受講では、講義時間中に音声通話とメッセージによる質問を受付けます。音声通話で質問をご希望の方は、マイク等を備えた機器が必要です。
- 配信期間中(9月1日(金)まで)は、メール等でも質問を受付けます。